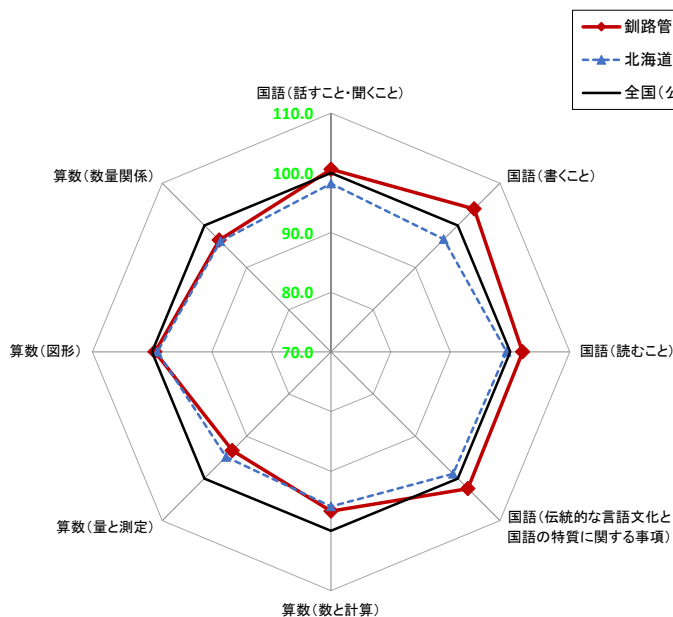


■小学校の状況(学校数:54校、児童数:1,639人)

【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び管内の状況をレーダーチャートで示したものを

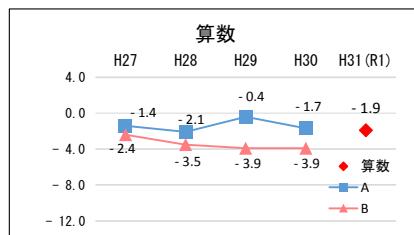
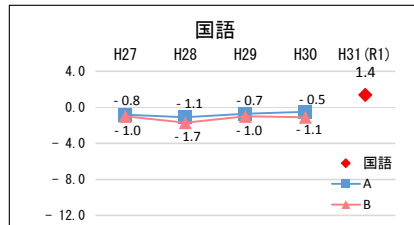
(全道及び管内の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【平均正答率】

	国語	算数
釧路	65[65.2]	65[64.7]
全国	64[63.8]	67[66.6]

【平均正答率の推移】(数値は管内の数値)

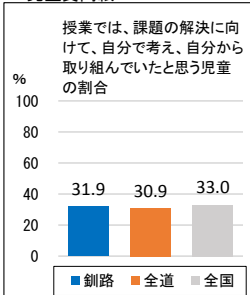


※「管内の平均正答率-全国(公立)の平均正答率」の経年変化

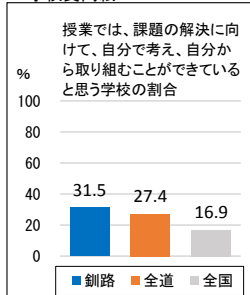
【質問紙の状況】

学習意欲、指導方法

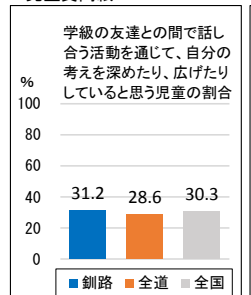
* 児童質問紙



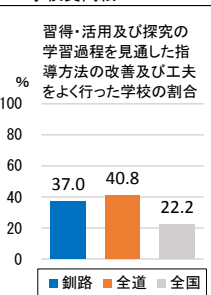
* 学校質問紙



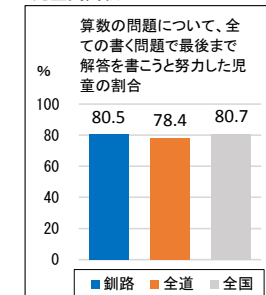
* 児童質問紙



* 学校質問紙

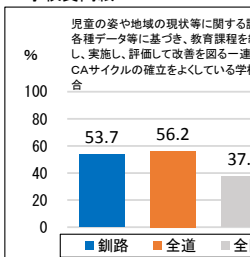


* 児童質問紙

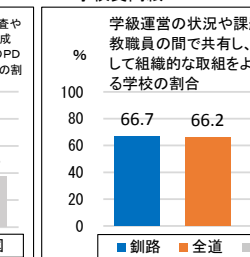


カリキュラム・マネジメント

* 学校質問紙

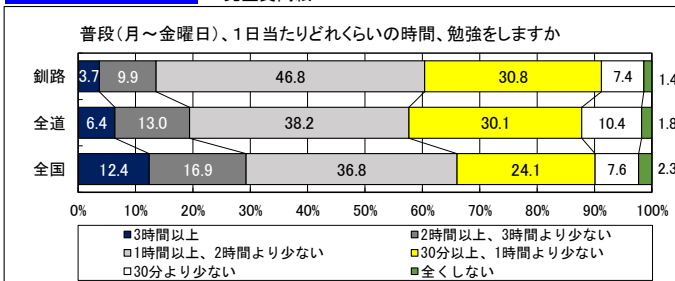


* 学校質問紙



学習習慣

* 児童質問紙



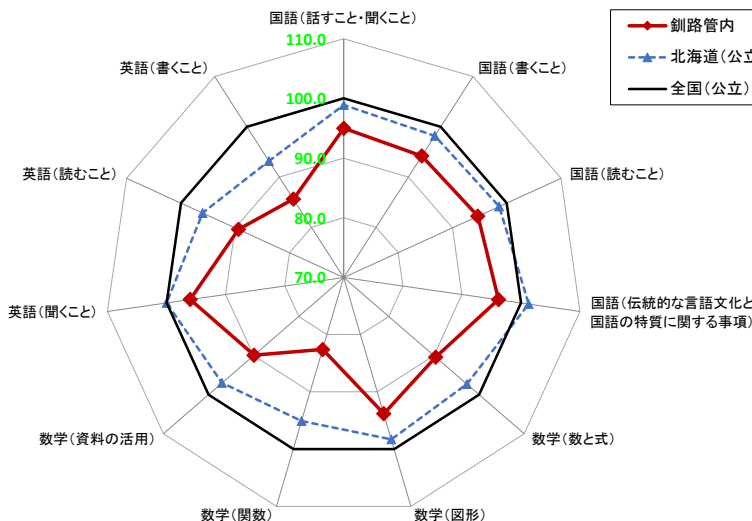
【分析及び改善の方向性】

分析	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルの確立をよくしている学校の割合は53.7%、学級運営の状況や課題を全教職員の間で共有し、学校として組織的な取組をよくしている学校の割合は66.7%であり、いずれも全国を上回っている。 ○ 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思う学校の割合は31.5%で、全国及び全道を上回っているが、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた児童の割合は31.9%で、全国を下回っており、課題である。 ○ 普段(月～金曜日)、1日当たり1時間以上勉強をしている児童の割合は60.4%で、全国を下回っており、課題である。
改善の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学力向上の取組を充実させるため、課題の要因を明確にした上で、定着の状況に応じて効果的な指導を行うとともに、学校全体で組織的に取り組む学校体制づくりを一層推進する必要がある。 ○ 学習内容の確実な定着を図るため、単元や題材などで育む資質・能力を明確にし、内容や時間のまとまりを見通して、見通しや振り返りの場面、対話の場面、児童が考える場面と教師が教える場面などをどのように組み立てるかを意識した授業改善の充実を図る必要がある。 ○ 学習習慣を確立するため、家庭学習の課題の与え方などについて、校内の教職員で共通理解を図るとともに、家庭や地域との連携を一層図った取組を推進する必要がある。

■中学校の状況(学校数:37校、生徒数:1,615人)

【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び管内の状況をレーダーチャートで示したものと(全道及び管内の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

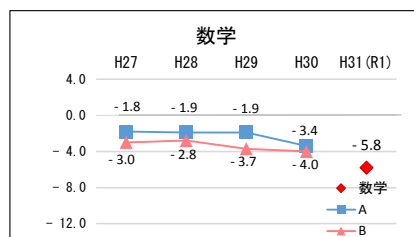
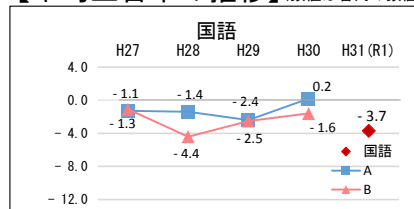


【平均正答率】

	国語	数学	英語
釧路	69[69.1]	54[54.0]	51[50.9]
全国	73[72.8]	60[59.8]	56[56.0]

※英語は、「聞くこと」「読むこと」「書くこと」の合計値

【平均正答率の推移】(数値は管内の数値)

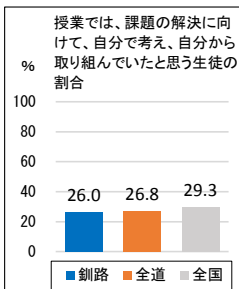


※「管内の平均正答率-全国(公立)の平均正答率」の経年変化

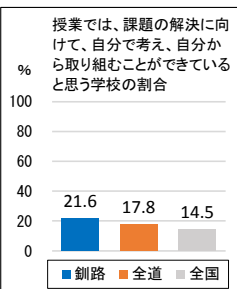
【質問紙の状況】

学習意欲、指導方法

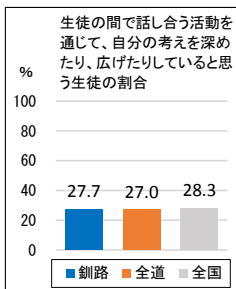
* 生徒質問紙



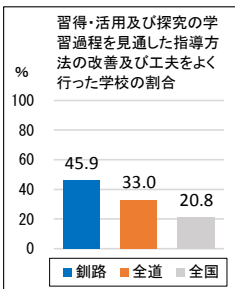
* 学校質問紙



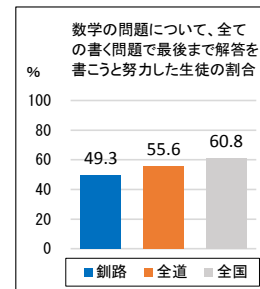
* 生徒質問紙



* 学校質問紙

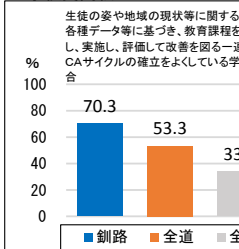


* 生徒質問紙

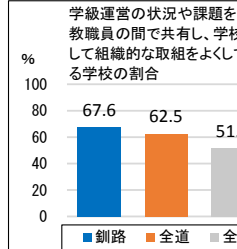


カリキュラム・マネジメント

* 学校質問紙

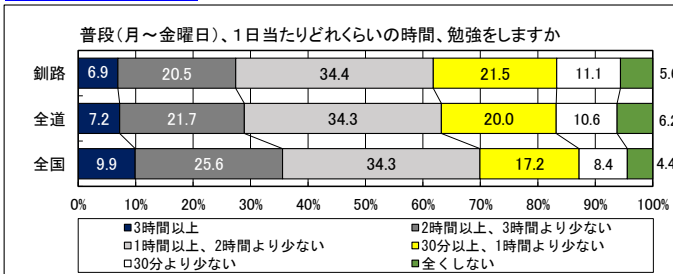


* 学校質問紙



学習習慣

* 生徒質問紙



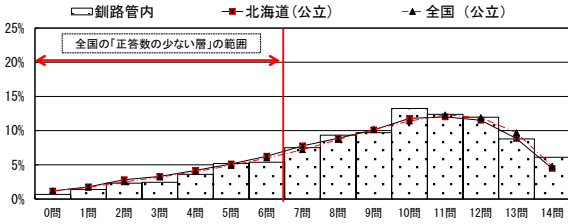
【分析及び改善の方向性】

分析	改善の方向性
<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルの確立をよくしている学校の割合は70.3%、学級運営の状況や課題を全教職員の間で共有し、学校として組織的な取組をよくしている学校の割合は67.6%であり、いずれも全国及び全道を上回っている。 ○ 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思う学校の割合は21.6%で、全国及び全道を上回っているが、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた生徒の割合は26.0%で、全国を下回っており、課題である。 ○ 普段(月～金曜日)、1日当たり2時間以上勉強をしている生徒の割合は27.4%で、全国を下回っており、課題である。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学力向上の取組を充実させるため、課題の要因を明確にした上で、定着の状況に応じて効果的な指導を行うとともに、学校全体で組織的に取り組む学校体制づくりを一層推進する必要がある。 ○ 学習内容の確実な定着を図るため、単元や題材などで育む資質・能力を明確にし、内容や時間のまとまりを見通して、見通しや振り返りの場面、対話の場面、生徒が考える場面と教師が教える場面などをどのように組み立てるかを意識した日常の授業改善の充実を図る必要がある。 ○ 学習習慣を確立するため、家庭学習の課題の与え方などについて、校内の教職員で共通理解を図るとともに、家庭や地域との連携を一層図った取組を推進する必要がある。

釧路管内

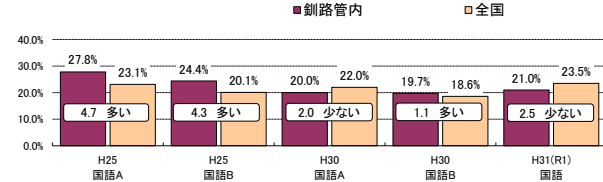
小学校国語

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
釧路管内	1,639	9.1 / 14	65.2	10.0	3.3
北海道(公立)	38,831	8.8 / 14	62.8	9.0	3.4
全国(公立)	1,028,203	8.9 / 14	63.8	10.0	3.4



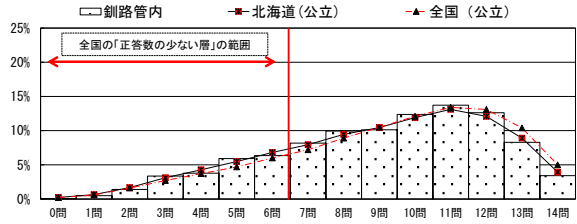
●全国の「正答数の少ない層」は、6問以下の正答数

全国の「正答数の少ない層」と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合



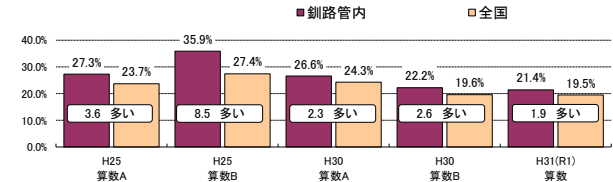
小学校算数

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
釧路管内	1,640	9.1 / 14	64.7	10.0	3.0
北海道(公立)	38,837	9.0 / 14	64.5	9.0	3.1
全国(公立)	1,028,177	9.3 / 14	66.6	10.0	3.1



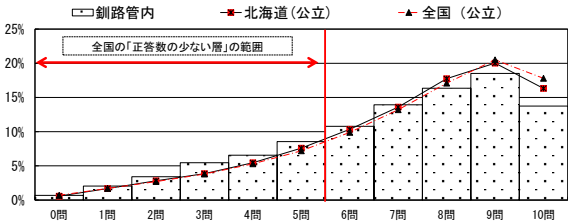
●全国の「正答数の少ない層」は、6問以下の正答数

全国の「正答数の少ない層」と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合



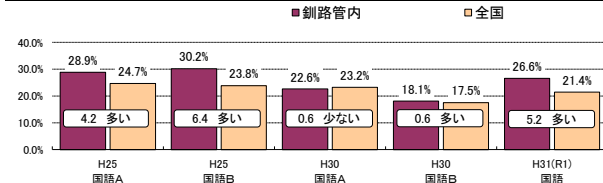
中学校国語

	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
釧路管内	1,615	6.9 / 10	69.1	7.0	2.4
北海道(公立)	37,859	7.2 / 10	72.1	8.0	2.4
全国(公立)	938,797	7.3 / 10	72.8	8.0	2.4



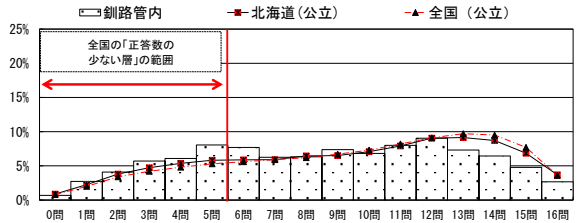
●全国の「正答数の少ない層」は、5問以下の正答数

全国の「正答数の少ない層」と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合



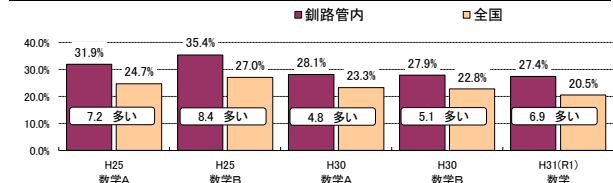
中学校数学

	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
釧路管内	1,614	8.6 / 16	54.0	9.0	4.1
北海道(公立)	37,844	9.3 / 16	58.1	10.0	4.2
全国(公立)	938,887	9.6 / 16	59.8	10.0	4.2



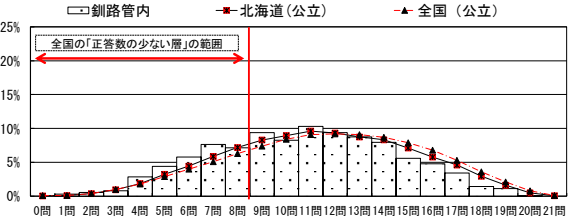
●全国の「正答数の少ない層」は、5問以下の正答数

全国の「正答数の少ない層」と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合



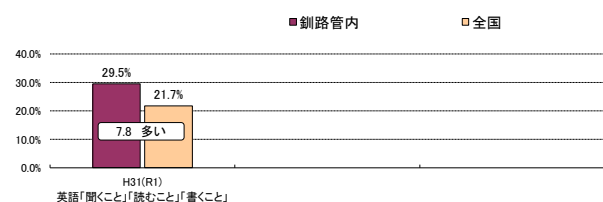
中学校英語「聞くこと」「読むこと」「書くこと」

	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
釧路管内	1,609	10.7 / 21	50.9	11.0	3.7
北海道(公立)	37,844	11.4 / 21	54.2	11.0	3.8
全国(公立)	938,888	11.8 / 21	56.0	12.0	3.9



●全国の「正答数の少ない層」は、8問以下の正答数

全国の「正答数の少ない層」と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合



【参考】【平成28年度(小学校)】全国の「正答数の少ない層」と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合

小学校国語A

釧路管内	全国
22.0%	21.3%
全国との差 0.7 多い	

小学校国語B

釧路管内	全国
33.1%	29.8%
全国との差 3.3 多い	

小学校算数A

釧路管内	全国
28.1%	24.2%
全国との差 3.9 多い	

小学校算数B

釧路管内	全国
25.0%	20.0%
全国との差 5.0 多い	